



## 「クリーニングドクターの豆知識」その16

### 誰も教えてくれない柔軟剤のこと④

#### 今までのまとめ

- 全ての柔軟性は酸化する
- 酸化した油脂は皮膚に悪影響
- 柔軟剤を使わずに済む方法

#### 柔軟剤をもっと効果的に使う方法

前回まで、柔軟剤を使わずに衣類をふんわりさせる3通りの方法を紹介してきました。

今回はそれでも「柔軟剤大好き」という方々に、より効果的な柔軟剤の使い方をお伝えしましょう。

#### 🍷【方法①】ぬるま湯を使う

柔軟剤の主成分は「油脂」であることは、一番最初に伝えました。

油脂である以上、冷水より温水によく溶けます。当然のことです。よく溶けた油脂は、衣類に均一に付着します。ムラなく浸透するのです。具体的には、バケツに30～35℃のぬるま湯を作り、そこに規定量の柔軟剤を攪拌します。洗濯機のプログラムの最後のすすぎのタイミングで、バケツの柔軟剤を洗濯機に投入するのです。もちろん面倒な方法です。イチイチぬるま湯を作るのも、すすぎタイミングまで待機するのも両方面倒ですね。でも洗濯にせよ料理にせよ、ひと手間差が出るのはお判りいただけると思います。

当店では、すすぎの水温は35℃に設定しています。プロと一般家庭との差は案外小さな事なのです。

#### 🍷【方法②】すすぎは2回する

昨今「すすぎ1回でOK」の洗剤が人気ですね。すすぎの回数が減ることで、水や電気の使用量が減り、洗濯時間も短縮できます。忙しい主婦には時間も費用も削減でめでたしめでたし……ではありません。少し専門的な話をすると、洗剤はマイナスの電荷、一方で柔軟剤はプラスの電荷を帯びています。

もしすすぎが不十分で、洗剤の成分が残ったまま柔軟剤が投入されると……………

マイナスとプラスの電荷が相殺され、お互いの効果がなくなることになります。

つまり、柔軟剤の効果が失われるのです。柔軟剤を使っても、その効果が実感できない人は

最初にココを疑いましょう。洗剤の成分が残ってしまうと、他にも衣類の黄ばみや、肌への負担が生じます。

何かで楽をしたら、その分のデメリットは必ずついてくるのです。

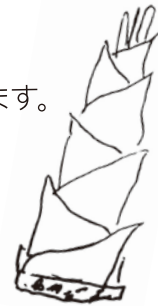
すすぎ不十分になる理由は、他にも衣類の詰め過ぎや、冬場の低水温で洗剤が充分溶けきれない、等があります。シャンプーをきれいに洗い流さないと、その後のリンスは効かないと

覚えてもらうと判りやすいと思います。どんな洗剤を使おうと、すすぎは2回を当店では強く勧めます。

#### 🍷【方法③】乾燥機を使う

前々回で説明済みですが、柔軟剤を使った衣類もこれでさらにふっくらとなります。

洗い上がった衣類を10分程乾燥機で回してから干す。それだけです。当店でもこの方法です。



#### 【次回予告】

次回は流行りの「芳香性柔軟剤」に触れ、柔軟剤の最終回にします。もう一回おつきあいください。感想などいただくと、かなり喜びます♪



# 古川クリーニング

宮崎市瀬頭2-2-14

お問い合わせは

☎0985-22-7808